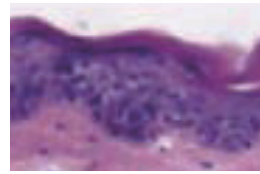


ナノコラーゲン浸透のメカニズム!

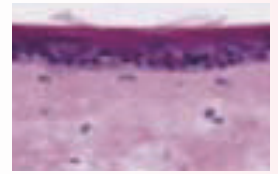
真皮まで届くナノコラーゲン!!

*コラーゲンの大きな役割

肌内部の真皮層の約70%はコラーゲンで構成されていますが、20歳をピークに、40歳でその約50%、60歳で約25%と年齢と共に減少していくため、肌のツヤやハリがなくなって、そのうち固くなっていきます。これは、細胞の新陳代謝(ターンオーバー)が鈍ることによる、肌の老化なのです。つまり、ツヤや弾力のあるみずみずしい素肌を保つためには、コラーゲンの補給と同時に、細胞のターンオーバーの正常化が重要な要素といえるのです。



20代の肌の断面写真
コラーゲン(濃い紫色の粒)の含まれた真皮層が厚く、肌質自体も弾力のある年代の肌です。

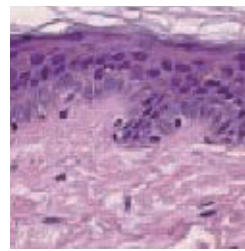


70代の肌の断面写真
年齢を重ねるにつれ、コラーゲンの層が薄くなり、弾力もなくなってしまいます。

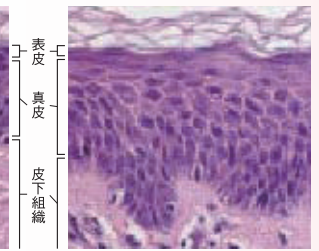
*真皮層がよみがえる、ナノコラーゲン

コラーゲンは分子が大きすぎるため、肌内部に浸透できずに、肌の表面で保湿的な役割を果たすのが一般的です。これでは、本来コラーゲンが持つ高い機能性を十分に活かせません。大切なのは、「いかにコラーゲン分子のサイズを小さくして肌内部に浸透させるか」です。しかし、これまでタンパク質であるコラーゲンは、熱に弱いなどデリケートな成分で非常に加工が難しい成分であり、化粧品研究の大きなテーマの一つであったといえます。

当社では独自の特殊技術で、コラーゲンそのものをナノ化することに成功。コラーゲンが真皮層に直接浸透することで、ハリや弾力、潤いで満たされた美しい素肌へと導きます。また、コラーゲンは大変増殖しやすい物質であるため、細胞のコラーゲン生成機能を活性化させることもできるのです。



ナノコラーゲン塗布前



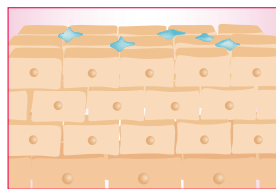
ナノコラーゲン塗布後
(1カ月後)

臨床によって実証された、決定的な結果。
上部写真の濃い紫の粒状に見えるのがコラーゲンです。塗布前と比べると真皮層が大きく広がったのが分かります。ハリや弾力・保湿力は、この真皮層のボリュームによって生まれているのです。

通常のコラーゲンは分子が大きく肌へ浸透しにくい

美しく、うるおいとハリのある美肌に欠かせないコラーゲンは繊維状で分子が大きいため肌の奥に浸透しにくいのです。

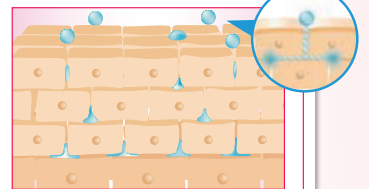
通常のコラーゲンは、分子が大きく肌表面にとどまるため、美容成分が肌の奥までは行き届きません。



コラーゲンを超低分子化した「ナノコラーゲン」

「ナノコラーゲン」は真皮層にぐんぐん浸透します。コラーゲンの分子を小さくすることで直接真皮層に届くのです。

「ナノコラーゲン」は肌のキメよりも小さな粒。だから真皮層の奥まで届き、ハリや弾力、透明感がよみがえります。



特長 1 人の肌中存在する3重螺旋構造を崩さずナノ化、栄養変化も無し!

ナノコラーゲンは、熱処理や化学処理を加えずに、コラーゲンそのままの状態をナノ化しています。人と同じかたちのコラーゲンだから、吸収後はコラーゲンの赤ちゃんとして認識されて、繊維芽細胞に育てられ増殖します。

他社の場合

他社製品で、唯一皮膚から吸収される「トリプルペプチド低分子コラーゲン」は、化学処理を行い三重螺旋構造を崩しアミノ酸になっています。



特長 2 研究機関で測定したナノサイズの証明が有ります!

他のコラーゲン商品の現状

サイズが小さいと言われる低分子コラーゲンですが、低分子=ナノサイズではありません。商品名に「ナノコラーゲン」と銘打った商品が出回っていますが、ナノサイズを証明したものは皆無です。弊社のナノコラーゲンは、研究機関で測定したナノサイズの証明がある唯一のコラーゲンです。



ナノコラーゲンのTEM観察結果×200,000